



市民の名で生活擁護

食糧 突破市民大會開かる

隠退職物資摘發と飯米供出促進運動を展開してある石城地方生活擁護同盟では四日會長大森勇氏宅に常任幹事會を開き十四日午後六時卅分より平公會堂日本間に食糧危機突破市民大會を開催することに決定したがこれは

選擧に依つて選出された新議員の當面の問題は先づ町長の選任であらう。現在噂に上つてゐる人々は前町議志賀要平氏、前収入役樋口速氏、町長臨時代理鏡又七氏の三氏であつて、志賀氏は故小野晋平氏の實弟であり、樋口氏は同じく義弟であるが、志賀氏は新進氣鋭でその手腕を期待されるが町議の補缺選擧にさへ出征將校としての戰爭責任を感じて立候補を遠慮してをり、樋口氏は温厚にすぎず時機尚早の感あり、結局鏡氏を町長に樋口氏助役といふ陣容で町政の刷新をはかり明瞭なる町政を施すべきであるといふ空氣が濃厚である。鏡氏は山形縣の出身で當年六十二歳十數年の事務官の經歷があり、また福島市の助役として七、八年の經驗を有し、増田知事の推挽もある事なれば結局町會の意向も同氏に落着くものと見られてゐる。

話

小名濱町長は誰か

小名濱の町の辻々には「町會議員の行動を監視せよ、立候補の聲明を忘れるな」などと張紙してあるが、過般の補缺

ゆく人くる人

三月末異動總評

三月は所謂年度代りて各官廳學校等の大晦日だ。従つて定期的人事異動は三月末を以て行はれる。そこで人物紹介の代りに本報では平地方の重要な異動を拾つて去りゆく人新任の人達に敬意を表しておかうと思ふ。

教育

石城郡下三十一箇町村は供米不振四ヶ町村

當と云ふ愚劣極まる手を打つた事、二つが最大の原因となり甚だ遅々たる供出状況を示してゐる。三月末日

愈々強權發動か

供米不振四ヶ町村

教育界の異動は随分多い。先づ若女女齊藤榮一校長の退職は惜しい。また五十歳を過ぎた若さであり、温厚で果敢に之をこせといふ職員を信する事難く、こせつかに職をつたりとした面があつた。茨城縣の生れ、東京高師歴史科の出身であつた。今後は平市に居住の管である。野々山三郎中教頭は保原中學校長轉出は當然予期されてゐたことであつた。廣島縣の出身、廣島文理大英語科の出身で當年四十三歳、警中には十七年九月に若任、學力もたかく評價されてゐる。職員生徒間の評判も好かつた。平高女校長尾崎信興氏の警女校長への轉出は大驚愕である。鳥取縣の出身、法政大學から東京高師政教科に學び、當年五十歳、讀書家で、教育理論も十分かりしものを持つてゐる。時代の動きを見る明増補訂正して元の古案に歸つて果敢に腕を振つて貰ひたいものだ。民主主義は如何にメスにやる。校長は保原高女轉出に好む。熊本縣の産で熊中退學校をこつて五高に入り五高中退、數學の檢定をこつたといふ幾つた履歴の持ち主で當年四十九歳、警中教頭時代

文藝

世は擧げて選舉の春

吉野美夫

春なれや名も無き山の春霞 俳聖芭蕉翁は斯く春の景を詠じた。當時は色とりどりの雲く云へばキチカヒ染みかたがオスターもピラも無かつたらうし、ましてや赤だの紫だの天竺鯛打倒なんぞはそれこそ天下泰平の春霞だつたらう。悠然たる俳聖は只管春を追つて心行く迄の旅を續けたのだ。

生

木真

置き忘れてきた銀貨を、もてて、また、田邊する。精神の谷間に、洋燈をともして、母の匂ひのする吊ランパを、さして、とほくへ、とほくへ……

春

二條 宜孝

春は確に來て居るのだ。紅い朝の太陽にも、青もよく降る。背の小雨にも。

その次に來るべき物は必然的に強權發動の寶刀を抜くものと思はれる。この問題となるのは成績の悪いのは泉村の六十五%上遠野村の七十五%小名濱町の七十八%草野村の七十九%で更に奮起を要望されてゐる。

縁の血に燃える様な夢知にも、春の精は宿つて居る。それが今年の人間共には、それが感受出来ないのだからか、何事にも氣早な若者達でさへも、丸で無感だ。白雪の南を、通魔の様に、荒れ去つた。死の冬のま、根強い武装を、固着して、別離を惜んで居る街には、はらんとする金銀は、暗緑色に、表情が硬つて、春にはそぐはない。あゝ、いかに情熱的だつたかつての若者達よ、天來の音楽をかなでつ、輝かしい希望の溢れる春は、確に來て居るのだ。

今日色々な方面で、日本の「再生」「新生」と云ふ言葉が慣用されて居るが、これ等の言葉は文字通りに、嚴密な意味に解されなければならぬ。即ち日本は困難を捨てて強權を去り、過去の凡ゆる歴史的な拘束から脱却して、現實に於いて何たるかを把握し居るか？文化は文化なり。小さいが俳句も文化だ。世は正に春。コセ、コセ、すに春らしい優美な選舉を頼むぞ。

今日色々な方面で、日本の「再生」「新生」と云ふ言葉が慣用されて居るが、これ等の言葉は文字通りに、嚴密な意味に解されなければならぬ。即ち日本は困難を捨てて強權を去り、過去の凡ゆる歴史的な拘束から脱却して、現實に於いて何たるかを把握し居るか？文化は文化なり。小さいが俳句も文化だ。世は正に春。コセ、コセ、すに春らしい優美な選舉を頼むぞ。

募集人員六十名 入學資格 高等科卒 國民學校 修業年限 二ヶ年 實科高 磐城女子學院 願書切 四月十日 審査日 四月十一日 平市搔槌小路二電三五七

星一著 デモクラシーの作法 歐米禮儀作法 定價 參閱

型百八頁に収録 著者略歴 石城郡新町の出身、若くして渡米 石城郡新町の出身、若くして渡米 石城郡新町の出身、若くして渡米

デモクラシー断片 内木宗八 今日色々な方面で、日本の「再生」「新生」と云ふ言葉が慣用されて居るが、これ等の言葉は文字通りに、嚴密な意味に解されなければならぬ。

御挨拶 かねて建設中の新設工場も皆様の御後援により四月一日より操業を開始しました。これから新日本建設の爲に微力を盡す所存で居りますから何卒您に位する御指導御鞭撻賜はります様懇願申し上げます。

映畫案内 四月四日〜四月十日 問題の上映禁止映畫! 遂に登場!! 「煉瓦女工」 同時上映 「歸還兵」 理研作品「新世界ニエース」同時上映

四月四日〜四月十日 弱氣の男達と強氣の娘達とが サチ何々推し起すので? 戀と音楽の渦巻く朗朗劇! 「陽氣な女」 「新世界ニエース」同時上映

「街の人氣者」 「新世界ニエース」同時上映 聚樂館